



第2回 連続セミナー

表題「自閉症スペクトラムの理解と支援」

講師 よこはま発達クリニック 副院長

児童精神科医師・博士（医学）

宇野 洋太 氏

今年度、第1回の講師としてよこはま発達クリニック副院長であり、TEACCH プログラム研究会の理事をされている宇野洋太氏をお迎えし、「自閉症スペクトラムの理解と支援」について講義いただきました。

○「認知の違い」と「神経多様性」について

リンゴとバナナの絵を見せて「どんなところが同じでしょう。」と質問した時、「くだもの」と答える子供がいれば一方で「カーブが一緒」「へたが付いている」と答える子供がいる。それらの答えには多数は少数派の違いはある。しかし、優劣、良し悪しの問題ではなく、〈物事の見え方〉〈捉え方〉〈学習のスタイル〉などが違うのである。ASDの持っている認知特性事態の障害ではないことから治す対象ではないのである。ニューロダイバーシティ（神経多様性）としてASDを捉え、環境との相互作用の中で認知特性を長所として発揮したり、苦手や困難さとして現れない環境設定が重要であるとおっしゃっていました。また、その中で知的に高い方は苦手さを補正し、多数派に合わせて苦勞する場合もある。そうした方は本音を出さずに苦勞しているのではないかとのことでした。先生のお話から感じたこととして、我々支援者が当事者の苦勞している点に気付いていかに支援していけるかが問われるのではないかとということでした。「ASDとは三つ組があって」というのを知るのは知識を持っているだけであり、真の理解とは「本人の特性から見立てて、支援をできること」であるとも先生はおっしゃっていました。先生のアドバイスを大切にしながら、支援者として日々のカンファレンスやケース会でそのスキルを磨いていくことが必要であると感じました。

○「支援」について

「支援とは認知特性に合わせた環境を作っていることである」という話と共に「失敗体験から学ぶことは難しい。成功体験があってこそ自己効力感、自尊心が育ち、学びが生まれる」という話をいただきました。また我々がASDの方の自己肯定感を高めるときに考える「誉める」ということにも先生から大切な視点を教えていただきました。「誉めれば自己肯定感が高くなるわけではなく、誉める以前に成功するということの大切さを基に動機づけを考えなければいけない。誉められることよりも成功体験の方が本人のモチベーションにつながる。「ちょっと頑張ればできそう」ということが動機づけの重要なポイントである。」とおっしゃっていました。支援でよく考えられる手順表はその最たる例であるとのことでした。

○「多様性の背景にある脳の働き」について

先生からは脳の働きを我々にもわかりやすくお伝えいただきました。「注意機能」や「中枢性統合」、「視覚駆動型反応」など脳の働きによるASDの方の反応を教えてくださいとともに、「感覚刺激のメカニズム」やその根拠を基にした「支援のポイント」等についても教えていただきました。

○特性から見てくる ASD の支援の具体的方略について

環境の意味を分かりやすくすると言われる「構造化のアイデア・システム」は支援者が代わっても支援は変わらずにできるということの意味合いが大切である。表出性のコミュニケーションの支援についてもシステムを構築することは大切で、自立を促進し、移行を円滑にすることができる。「理解を促進する」から「発信する」ことも大切になってくるとおっしゃっていました。

先生は医師という立場でありながら支援について多岐にわたる活動をなさっています。過去には少年鑑別所での支援もされてるといふご経験があるとのことでした。現在、先生のご所属されている「よこはま発達グループ」は、医療、相談室、サポートルームの開設など、ASD や発達障害の方の支援を考えていく中で必要なものが用意されているグループです。今回はそれらのご経験に基づく様々なこととお話いただきました。今回のセミナーでは後半時間が足りなくなってしまうほどでした。時間が迫る中でしたが、先生は参加者からの質問にも丁寧に答えていただきました。「もっとお話を聞きたかった」という声に参加者からは多数聞かれました。先生から教えていただける次の機会を楽しみにしながら、日々の実践、支援を大切にしていきたいと感じました。

令和5年度 千葉県TEACCHプログラム研究会 第2回連続セミナー 講師紹介

演 題：「構造化を用いた成人期の支援」
講 師：松島 祐治 氏
講師の紹介・・・

※オンデマンド動画配信 配信期間：令和5年7月7日（金）～7月21日（金）

令和5年度 千葉県TEACCHプログラム研究会 第3回連続セミナーのお知らせ

日 時：令和5年9月2日（土）14時00～16：30（13：30受付開始）
会 場：千葉県教育会館 303会議室（予定）
演 題：「特別支援学校における自閉症教育
—「基礎・基本」と「チーム指導の手立て」—」（仮題）
講 師：宮野 雄太 氏

※オンデマンド動画配信期間：令和5年9月8日（金）～9月22日（金）17：00まで

※申込締切日：令和5年8月28日（月）

【編集後記】

（文責： ）